

第3回協議会 指摘対応事項と計画への対応結果

資料2

No.	カテゴリ	指摘事項	指摘者	対応
1	ニーズ調査について	市民アンケートの結果をそのまま利用するのではなく、利便性の高い地域とそうでない地域を分けて分析する等、分析のスコップを絞った形で整理を進めて頂きたい。	琉球大学 神谷氏	・5章のアンケート整理にて、指摘事項を踏まえて地域別での分析等を実施した。
2		現状の分析だけではなく、バスにあわせたイベントの開催など、バスを利用しやすい環境の作り方、その可能性についても併せてヒアリングで聞いて頂きたい。	琉球大学 神谷氏	・指摘事項に留意してヒアリングを実施した。
3		市民アンケートのバス利用者について、バスを利用する人が非常に少ない結果となっているため、回答の取扱いには留意していただきたい。 そのうえで、どの時間帯でどのような利用があるのか等を深堀して見て頂きたい。	沖縄総合事務局運輸部企画室 斎藤氏	・5章のアンケート整理にて、時間帯とその際の移動目的でのクロス集計の分析を実施した。
4	地域公共交通に関する課題の整理について	今後の補助金などを考えるうえで、現状の路線バス、タクシーというものがどのような状態にあるのかを可能な限り具体的に整理して頂きたい。 利用状況のみならず、労働者不足、高齢化といった問題も生じている。	琉球交通 小橋川氏 一般社団法人沖縄県ハイヤー・タクシー協会 津波古氏	・指摘事項に留意して交通事業者等に対しヒアリング等を実施した。
5		タクシーの利用状況についても、バスと同じく利用人数等で整理して頂きたい。	一般社団法人沖縄県ハイヤー・タクシー協会 津波古氏	・4章のタクシーの利用状況の整理を輸送人員の整理に変更した。
6		民間タクシーの民間を削除して頂きたい。	一般社団法人沖縄県ハイヤー・タクシー協会 津波古氏	・指摘事項に基づき修正を行った。
7		雇地地域のスクールバス、病院送迎バスについても、送迎バスの整理に追加して頂きたい。	名護市区長会 大城氏	・指摘事項に基づき4章において修正を行った。
8	公共交通計画の作成について	現状の分析だけでなく、名護市として地域の公共交通をどうしていきたいかを要素として盛り込んだ上で計画の策定を進めて頂きたい。 世界遺産登録やクルーズ船等、名護市としてどう動かしたいのか、10年後、20年後の名護市を見据えて、そのために必要な交通は何かという視点を盛り込んで頂きたい。	琉球大学 神谷氏	・主に第6章以降の整理について、他計画等を踏まえて名護市における交通のグランドデザインを検討し、様々な角度から検討を進めていることがわかるよう、資料の整理を行った。